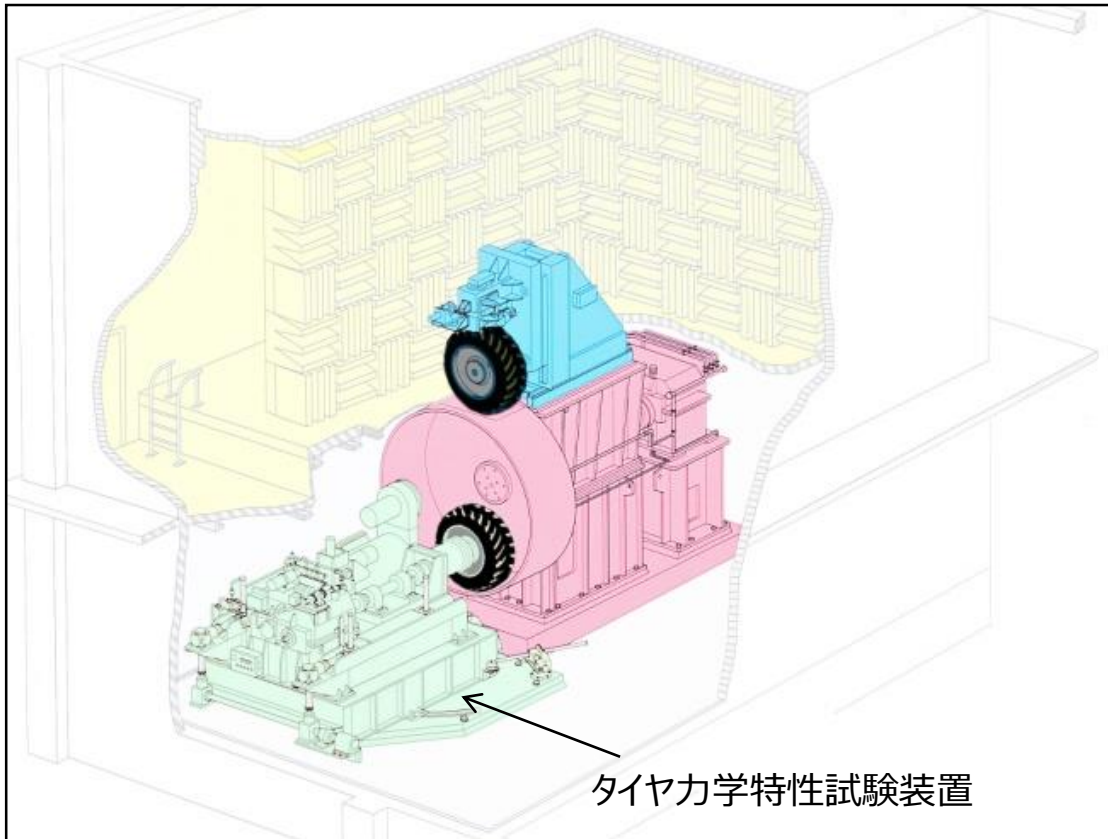


- 各種室内試験機を用いたタイヤ試験
- テストコース上で路上タイヤ試験車を用いたタイヤ試験



タイヤ力学特性試験装置およびドラム式室内タイヤ騒音試験装置



静的タイヤ試験機



タイヤ走行試験機



路上タイヤ試験車



路上タイヤ試験車測定輪
(右前輪と右後輪の間に装備)

試験区分	使用する 試験設備	計測項目	試験実施可能 タイヤ	試験機詳細仕様
タイヤのコーナリング試験 タイヤの制動・駆動試験 タイヤのハイドロプレーニング試験	タイヤ力学特性 試験装置	FX, FY, FZ, MX, MY, MZ, スリップ角, キャンバ角, ドラム速度, タイヤ回転数	二輪車用タイヤ 乗用車用タイヤ ライトトラック用タイヤ	ドラム試験装置内面使用: 2,930 mm 路面状態: 乾燥および湿潤 ドラム速度: 最高 240 km/h スリップ角: -15° ～+15° キャンバ角: 0° ～+10° ドラム表面: 硬質クロムメッキ・ローレット加工板, 平滑スチール 研磨布(#60, #600) 測定に使用するロードセル: ひずみゲージ式6分力ロードセル ロードセル最大測定値 FX: PC用±13.23 kN FY: PC用±13.23 kN FZ: PC用+13.23 kN MX: PC用±4.41 kN・m MY: PC用±4.41 kN・m MZ: PC用±0.88 kN・m 試験可能なタイヤ外径: 507 mm～1,200 mm 試験可能なリム径: 12～24 インチ
静剛性試験 (タイヤ静的バネ定数の測定)	静的タイヤ試験機	FX, FY, FZ, 垂直たわみ, 横たわみ, 前後たわみ	二輪車用タイヤ 乗用車用タイヤ	テーブル移動方向: 上下方向, 前後方向, 横方向 テーブル移動範囲: 前後±750 mm, 横100 mm テーブル表面: ローレット硬質クロムメッキ加工板 ロードセル最大測定値 FX: ±9.8 kN FY: ±9.8 kN FZ: +9.8 kN
タイヤの転がり抵抗試験	タイヤ走行試験機	FX, FZ, ドラム速度, 車軸からドラム外表面までの距離	二輪車用タイヤ 乗用車用タイヤ ライトトラック用タイヤ トラック・バス用タイヤ	ドラム試験機外面使用: 1,707 mm 路面状態: 乾燥 ドラム速度: 最高 200 km/h スリップ角およびキャンバ角: 0° ドラム表面: 平滑スチール 測定に使用するロードセル: ひずみゲージ式6分力ロードセル ロードセル最大測定値 FX: PC用±0.5 kN, TB用±1 kN FZ: PC用+15 kN, TB用+50 kN
$\mu-s$ 特性試験 コーナリング試験 各社テストコース μ 測定	路上タイヤ試験車	FX, FY, FZ, スリップ角, 車速, タイヤ回転数	二輪車用タイヤ 乗用車用タイヤ	路面状態: 乾燥および湿潤(自車散水装置を有する) 車速: 最高100 km/h スリップ角: -15° ～+30° 測定に使用するロードセル: ひずみゲージ式ロードセル ロードセル最大測定値 FX: ±10 kN FY: ±7 kN FZ: +7 kN MX: ±2.4 kN・m MY: ±4 kN・m MZ: ±2.4 kN・m 試験可能なタイヤ幅: 140 mm～380 mm以下 試験可能なリム径: 13インチ～TB用16インチ以上 試験可能なタイヤ外径: 480 mm～760 mm スリップ角加振範囲: スリップ角±1° 【0.1Hz～1Hz, ノコギリ波入力】

くわしくはこちら

<https://www.jari.or.jp/>



お問い合わせはこちら

<https://www.jari.or.jp/contacts/>

